

生存のための究極の手段 児童婚、児童労働、子どもの兵士



のシリア国内の
コミュニティが
児童労働
を懸念事項とみなす

児童労働
が最も多く
報告されたのは
ラッカ県とデリゾール県



のコミュニティが
児童婚
を懸念事項と報告



12-17歳の女の子は
児童婚
の影響を最も
受けやすいと
考えられている

生活必需品の価格は、
紛争開始以降
20倍に上昇

